

ずし市議会だより

2021年◆12月1日

157号

長柄桜山古墳群第2号墳からの眺め（逗子フォト）

主な項目

第3回定例会（9月6日～30日）

- 議案の審議結果 2… 3 ページ
- 今定例会で可決した意見書 5 ページ
- 令和2年度一般会計ほか4会計決算の審議結果 6… 7 ページ
- 一般質問（12人登壇） 8…13ページ

第3回定例会（9月6日～30日）

いじめ問題関連の3条例の制定、 決算の認定など15議案を可決

今定例会の概要

令和3年市議会第3回定例会は、9月6日から30日までの25日間の会期で開会しました。この定例会では、いじめ問題対策連絡協議会条例の制定、動産の取得のほか、新型コロナウイルス感染症対策基金積立金及び中学校空調機の設置・更新のための学校施設整備事業の増額などを内容とする令和3年度一般会計補正予算（第6号）、令和2年度一般会計及び3特別会計並びに下水道事業会計の決算の認定、教育委員会委員の任命についての人事案件など市長提出の15議案のほか、陳情7件の審議が行われ、審議の結果、議案15件を原案どおり可決・認定・同意し、陳情3件を了承、4件を不承としました。また、9月28日、29日、30日の3日間、市政一般について12人の議員が一般質問を行いました。このほかに、議員発議による意見書案2件を可決し、閉会しました。

議案の審議結果

▼専決処分の承認について…

承認（全員賛成）

令和3年度一般会計補正予算（第4号）は、緑地安全対策事業について、予算措置に緊急を要し専決処分を行ったため、議会の承認を求めたものです。具体的には、桜山6丁目地内の緑地法面ほか2箇所が発生した、土砂崩落の復旧工事に要する経費等として緑地安全対策事業3388万円を増額し、これに見合う歳入は繰越金及び市債を増額して措置するもので、これによ

▼専決処分の承認について…

承認（全員賛成）

予防接種健康被害調査委員会条例の一部を改正する条例は、新型コロナウイルススワクチン接種の拡大に伴い、予防接種後の副反応による健康被害に対する救済給付請求が想定され、請求事業について医学的な見地から調査を実施する予防接種健康被害調査委員会の庶務を、ワクチン接種事務を所掌する課において行うため当該条例を改正するに当たり、緊急を要し専決処分を

▼専決処分の承認について…

承認（全員賛成）

令和3年度一般会計補正予算（第5号）は、新型コロナウイルススワクチン接種事業及び海水浴場運営事業等について、予算措置に緊急を要し専決処分を行ったため、議会の承認を求めたものです。具体的には、新型コロナウイルススワクチンの国庫補助金及び国庫負担金などについて、ワクチン接種を行う医師等を確保するための診療報酬上の時間外等加算相当分の加算制度が新設されるなどの接種体制の

確保等に要する経費として、新型コロナウイルススワクチン接種事業1億8113万2000円、緊急事態宣言の発出により、海水浴場を休場し、引き続き、海岸営業協同組合と協力し海水浴場及びその近隣の安全・安心を維持するための経費として、海水浴場運営事業521万円をそれぞれ増額するなど、歳出の合計は2億867万円の増額となり、これに見合う歳入は国庫支出金及び市債等を増額して措置するもので、これにより予算の総額は213億3321万7000円となります。

▼いじめ問題対策連絡協議会条例の制定について…原案可決（全員賛成）

いじめ防止対策推進法に基づき逗子市いじめ防止基本方針の策定に伴い、いじめ問題対策連絡協議会を設置するに当たり、制定の必要があるため提案されたものです。また、当該条例の制定に伴い、附則により、非常勤特別職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正します。次のいじめ問題関連の2条例についても、同様に一部改正します。

▼いじめ問題調査委員会条例の制定について：原案可決（全員賛成）

いじめ防止対策推進法に基づく逗子市いじめ防止基本方針の策定に伴い、いじめ問題調査委員会を設置するに当たり、制定の必要があるため提案されたものです。

▼いじめ問題再調査委員会条例の制定について：原案可決（全員賛成）

いじめ防止対策推進法に基づく逗子市いじめ防止基本方針の策定に伴い、いじめ問題再調査委員会を設置するに当たり、制定の必要があるため提案されたものです。

▼動産の取得について：原案可決（全員賛成）

令和3年第1回定例会で議決された消防ポンプ自動車の購入について、小川ポンプ工業（株）東京事務所から362万78000円で取得するため、提案されたものです。

▼令和3年度一般会計補正予算（第6号）：原案可決（全員賛成）

今回の補正は、令和2年度予算のみなで乗り越える新型コロナウイルス感染症対策基金の繰入金の必要額が確定

し、既に繰入れた金額との差額を同基金に戻すため、積立金1億6530万8000円、ワーケーションを推進し

関係人口、関係法人を創出、企業誘致につながるワーケーションモデル事業に要する経費として、企業誘致等推進事業400万円、新型コロナウイルス感染症予防対策として、適切な換気・室温管理を行い、安心安全な学校生活を確認するため、空調機の設定及び更新に要する経費として、中学校費の学校施設整備事業770万円をそれぞれ増額するなど、歳出の合計は2億1065万1000円の増額となり、これに見合う歳入は国庫支出金、繰越金及び市債などを増額して措置するもので、これにより予算の総額は215億4386万8000円となります。

▼令和3年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）：原案可決（全員賛成）

今回の補正は、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少する被保険者等に対する国民健康保険料の減免に伴い、国民健康保険料の減額及び県支出金の増額のほか

所要の財源を措置するもので、予算の総額59億4250万円について、増減はありません。

人事案件

▼教育委員会委員の任命について：同意（全員賛成）

氏名 星山 麻木氏「再任」
任期 4年

報告事項

▼株式会社パブリックサービスの経営状況の報告について
株式会社パブリックサービスの第30期事業年度（令和2

市議会第3回定例会日程概要

- 9月1日 議会運営委員会（議事日程等協議）
- 6日 本会議（第1日）会期を9月30日までの25日間と決定、一部議案の採決、議案等委員会付託
議会運営委員会（陳情の審査、採決）
- 7日 教育民生常任委員会（議案・陳情の審査、採決）
- 8日 総務常任委員会（議案の審査、採決）
- 9日 本会議（第2日）決算特別委員会設置、同委員選任、同委員会に決算議案付託
決算特別委員会（正副委員長の互選等）
- 10日 決算特別委員会（所管別審査）
- 13日 決算特別委員会（全般審査）
- 14日 決算特別委員会（全般審査）
- 16日 決算特別委員会（総括結論）
- 17日 基地対策特別委員会（調査）
- 27日 議会運営委員会（追加案件協議）
- 28日 本会議（第3日）議案の委員長報告・採決、陳情審査の結果報告、一般質問
- 29日 本会議（第4日）一般質問
- 30日 本会議（第5日）一般質問、追加議案の採決、意見書案の採決

年4月1日から令和3年3月31日まで）事業報告及び第31期事業年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）事業計画について、報告されたものです。

▼健全化判断比率について

令和2年度決算に基づく健全化判断比率について、地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づき、監査委員の意見を付して報告されたものです。監査委員の審査結果は、健全化を判断する4指標のうち、一般会計を対象とした実質赤字比率及び全会計を対象とした連結実質赤字比率については、いずれも

黒字となっており、また、実質公債費比率は6.0%と早期健全化基準の25.0%を下回り、将来負担比率については30.6%と早期健全化基準の350.0%を下回っているというものでした。

▼資金不足比率について

令和2年度決算に基づく資金不足比率について、地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づき、公営企業（下水道事業会計）の資金不足比率について、監査委員の意見を付して報告されたもので、令和2年度決算における下水道事業会計は、資金不足は生じていませんでした。

提出された陳情の 要旨・審査結果

▼夕方型「りす子どもクラブ」

に代わる子どもたちの居場所の創設についての陳情

黒川千代さんから提出されたもので、りす子どもクラブは以前から利用希望者が多く、すべての希望者が通常どおり利用することができない状況が続いている。ここ数年

の状況として、3年生までは従来型保育を行っているが、4年生以上は放課後児童クラブ待機児童緊急対策事業として17時以降に学童利用が可能な夕方型を利用せざるを得ないものとなっている。当初、

待機児童対策として発案された夕方型だが、実際に利用を

開始してみると、当事者の子供やその保護者から不満の声が届いている。今後両親が働く世帯は増えていき、3年生も従来型保育から外れるか

もしれない。そのために夕方型という形態を見直し、子供たちが楽しく、かつ安全安心に過ごせる環境を創設するよう切望する、というものです。

この陳情は、教育民生常任

委員会に付託。審査の結果、賛成多数で了承されました。

▼令和4年度における「重度障害者医療費助成制度の継続」についての陳情

逗葉腎友会会長 江崎順一さん外1団体から提出されたもので、令和4年度予算策定に際し、重度障害者医療費助成制度について、透析者、障がい者が負担なく医療を受けられるよう切望する、というものです。

この陳情は、教育民生常任委員会に付託。審査の結果、全員賛成で了承されました。

▼令和4年度における透析治療への通院困難者に対する「通院支援」の継続についての陳情

逗葉腎友会会長 江崎順一さん外1団体から提出されたもので、令和4年度予算策定に際し、透析治療への通院困難者対策として、通院支援の助成が継続されるよう切望する、というものです。

この陳情は、教育民生常任委員会に付託。審査の結果、全員賛成で了承されました。

▼「逗子市議会ホームページ」に関する陳情

工藤純一さんから提出され

たもので、現行の逗子市議会ホームページは主権者である市民視点でのわかりやすさに主眼をおいたホームページになっていない。市民視点でのわかりやすさに主眼をおいたホームページにするため、示す項目に従った改訂を切望する、というものです。

この陳情は、議会運営委員会に付託。審査の結果、賛成なしで不承となりました。

▼「ずし市議会だより」に関する陳情

工藤純一さんから提出されたもので、現状のずし市議会だよりでは、各議案における案件理由が詳細に説明されておらず、かつ、全て審議結果のみが記載され、各会派などが賛成又は反対を表明した理由が記載されていないことから、逗子市議会基本条例の趣旨にのっとり、ずし市議会だよりの改訂を議会報編集委員会検討することを切望する、というものです。

この陳情は、議会運営委員会に付託。審査の結果、賛成なしで不承となりました。

▼議会基本条例「災害時の対応に関する規定の新設」に関する陳情

工藤純一さんから提出され

市議会ホームページのご案内

本市議会では、市民の皆さんに正確な情報を迅速にお伝えするため、ホームページで様々な情報を発信しています。

ホームページのトップページからいろいろなメニューを選択することができます。今回は、掲載している主なものを紹介します。

【市議会議員名簿】議員の50音順・顔写真入り名簿をはじめ各種名簿がご覧になれます。

【会議日程】定例会及び臨時会の各種情報（日程、質問項目等）がご覧になれます。

【議案概要と審議結果】過去の定例会及び臨時会の議案内容や審議結果がご覧になれます。

【議会だより】最新号・バックナンバーが閲覧できます。

【本会議インターネット中継】ライブ中継や録画映像がご覧になれます。

【会議録検索】本会議録及び各委員会記録が検索できます。

このほかに、議長交際費、政務活動費などの状況も掲載しています。

※本会議中継、会議録検索は、右フレーム内のリンクからご覧ください。

▼議会改革について視察に関する陳情

工藤純一さんから提出されたもので、議会の活性化や改革、市民に開かれた議会を目指して先進的な議会運営を行っている県内市議会への視察研修の実施を切望する、というものです。

この陳情は、議会運営委員会に付託。審査の結果、賛成少数で不承となりました。

工藤純一さんから提出されたもので、議会基本条例に、議会は災害時においても議事機関としての機能を維持するよう努めなければならないこととし、災害時の議会がとるべき対応方針を定める条文の追加を切望する、というものです。

この陳情は、議会運営委員会に付託。審査の結果、賛成少数で不承となりました。

今定例会で可決した意見書を関係機関に送付しました

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

新型コロナウイルス感染症のまん延により、地域経済にも大きな影響が及び、地方財政は来年度においても、引き続き、巨額の財源不足が避けられない厳しい状況に直面している。

地方自治体では、コロナ禍への対応はもとより、地域の防災・減災、雇用の確保、地球温暖化対策などの喫緊の課題に迫られているほか、医療介護、子育てをはじめとした社会保障関係経費や公共施設の老朽化対策費など将来に向け増嵩する財政需要に見合う財源が求められ、その財源確保のため、地方税制の充実確保が強く望まれる。

よって、逗子市議会は国に対し、令和4年度地方税制改正に向け、次の事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

- 1 令和4年度以降3年間の地方一般財源総額については、「経済財政運営と改革の基本方針2021」において、令和3年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するとされているが、急速な高齢化に伴い社会保障関係経費が毎年度増大している現状を踏まえ、他の地方歳出に不合理なしわ寄せがなされないよう、十分な総額を確保すること。

- 2 固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹を揺るがす見直しは家屋・償却資産を含め、断じて行わないこと。生産性革命の実現や新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として講じた措置は、本来国庫補助金などにより国の責任において対応すべきものである。よって、現行の特例措置は今回限りとし、期限の到来をもって確実に終了すること。

- 3 令和3年度税制改正において土地に係る固定資産税について講じた、課税標準額を令和2年度と同額とする負担調整措置については、令和3年度限りとすること。

- 4 令和3年度税制改正により講じられた自動車税・軽自動車税の環境性能割の臨時的軽減の延長について、更なる延長は断じて行わないこと。

- 5 炭素に係る税を創設又は拡充する場合には、その一部を地方税又は地方譲与税として地方に税源配分すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年9月30日

逗子市議会

出産育児一時金の増額を求める意見書

厚生労働省によると2019年度の出産費用が正常分娩の場合、全国平均額は約46万円で、室料差額等を含む費用の全国平均額は約52万4,000円となっている。出産にかかる費用は年々増加し、費用が高い都市部では現在の42万円の出産育児一時金の支給額では賄えない状況になっており、平均額が約62万円と最も高い東京都では、現状、出産する人が約20万円を持ち出している計算になる。

国は、2009年10月から出産育児一時金を原則42万円の増額し、2011年度にそれを恒久化、2015年度には一時金に含まれる産科医療補償制度掛金分3万円を1.6万円に引下げ、本来分39万円を40.4万円に引き上げた。2022年1月以降の分娩から産科医療補償制度掛金を1.2万円に引下げ、本人の受取額を4,000円増やすとともに、医療機関から費用の詳しいデータを収集し実態を把握したうえで増額に向けて検討することとしている。

一方、令和元年の出生数は86万5,234人で、前年に比べ5万3,166人減少し過去最少となっている。

少子化克服に向け、安心して子供を産み育てられる環境を整えるためには、子供の成長に応じた、きめ細かな支援を重ねていくことが重要であり、一時金はその大事な一手であると考えられる。少子化対策は、我が国の重要課題の一つにほかならず、子育てのスタート期に当たる出産時の経済的な支援策を強化することは欠かせない。

よって、逗子市議会は国に対し、現在の負担に見合う形に出産育児一時金を引き上げることを強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年9月30日

逗子市議会

令和2年度一般会計・3特別会計・下水道事業会計決算を認定

9月9日の本会議（第2日）

において、決算特別委員会を設置し、委員の選任を行い、令和2年度一般会計及び国民健康保険事業、後期高齢者医療事業、介護保険事業の3特別会計並びに下水道事業会計の決算議案を付託し、特別委員会の審査後、9月28日の本会議（第3日）において、全会計の決算議案を認定可決しました。

議案の審議結果

▼令和2年度一般会計歳入歳出決算の認定について…認定可決（全員賛成）

▼令和2年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について…認定可決（全員賛成）

▼令和2年度後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について…認定可決（全員賛成）

▼令和2年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について…認定可決（全員賛成）

賛成）

▼令和2年度下水道事業会計決算の認定について…認定可決（全員賛成）

本会議での意見討論

9月28日の本会議における令和2年度決算議案の採決に先立ち、次のように討論が行われました。

▼一般会計及び3特別会計並びに下水道事業会計の決算に賛成の立場

令和2年度予算は、実質的に桐ケ谷市長にとって初めての予算編成であり、オンラインのまちづくりを進めていくための5つの方針が示され、それに基づき各事業費や整備費が予算化されたが、新型コロナウイルス感染症の拡大は止まらず、地域経済に影響を落とし、市民の日常生活に制限を加え、行政運営においても多くの事業が中止に追い込まれる事態となった。更に新たな新型コロナウイルス感染拡大を

受ける中、財政確保を目指し5月の臨時会で、逗子市みんなで乗り越える新型コロナウイルス感染症対策基金条例が提案、可決された。令和2年度の予算及び職員給与条例等の一部改正などの条例の審議において、少なからず反対する議員があつたが、今般の決算特別委員会の採決の結果、全会一致により、全ての決算議案が認定された。このことは桐ケ谷市政がコロナ禍の困難があつても、市民とともに安定した堅実な行政運営、予算執行を行ったことを示すものである。



令和2年度決算総括表

（単位：円）

区 分 会計別		決 算 額		
		歳 入	歳 出	収 支 差 引 額
一 般 会 計		28,974,288,039	27,307,168,207	1,667,119,832
特 別 会 計	国民健康保険事業	5,860,606,586	5,708,265,711	152,340,875
	後期高齢者医療事業	1,337,971,663	1,279,805,488	58,166,175
	介護保険事業	6,603,303,541	6,098,505,203	504,798,338
	計	13,801,881,790	13,086,576,402	715,305,388
合 計		42,776,169,829	40,393,744,609	2,382,425,220
企 業 会 計	下 水 道 事 業	2,395,579,996	3,013,784,223	△618,204,227

【備考】企業会計は、収益的収支と資本的収支の合計。資本的収支差引不足額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分及び当年度分損益勘定留保資金で補填しました。なお、不足する額は、当年度同意済企業債の未発行分をもって翌年度に措置します。

決算特別委員会で審査

決算特別委員会の審査は、

9月10日、13日及び14日の3日間、総務、教育民生の各常任委員会の所管別審査及び全般審査を行い、16日の総括結論では、市長ほか関係職員の出席を求め、各委員から審査過程で生じた事項について、活発な質疑や指摘、提案などが行われました。

決算特別委員

(総務所管担当)

中西 直美委員
勾坂 祐二委員
松本 寛委員
八木野太郎委員
(教育民生所管担当)

岩室 年治委員
飯山 圭一委員
眞下 政次委員
菊池 俊一委員

9月9日、正副委員長が次のとおり決まりました。

勾坂 祐二委員長
岩室 年治副委員長

特別委員会 の主な質疑

問 総合的病院誘致事業について、総合的病院の誘致が頓挫し、昨年度は、断念のため市民説明会を2回行ったのみである。専門家等の意見を聞き、しっかりと本市の医療体制の方向性を市民に示していくことが責務と考えるが、どのように捉えているのか。

答 新型コロナウイルスの状況の中、協議の進行役を担うコーディネーターの選任ができず、逗葉医師会もワクチン接種に対応しているところであったため、議論を進めていくことは難しかった。ワクチンの接種率が上がり、今後は医師会と内容を協議、調整の上、進めていきたい。

問 青少年団体育成事業について、新型コロナウイルスの感染状況から、各団体が行事を中止するなどの影響を受けて、子ども会や青少年育成推進の会が徐々に地域からなくな

ってきている。地域で子供たちを守り、育む取り組みが必要であり、今後、どのような手立てを考えているのか。

答 少子化で、子供の数も活動に携わる方も少なくなってきたおり、子ども会活動が厳しい状況にある。ご指摘は非常に重要と捉えているが、子供たちの日頃の過ごし方も多様化し、あくまでも子ども会は任意の団体であることから団体の方々の意思により活動の在り方を判断していくものであり、補助金等で無理に継続させていくことは難しいと考えている。

問 自然の遊び場運営事業は協働事業提案制度により始まったが、3年経過した昨年度もブレイリーダーの人材育成を図ることを目的に、委託料を払っている。参加費も徴収しているが、委託料がなければ事業を継続できないのか。

答 人材育成については一定の成果を上げており、次を担う人材の育成を目的に続けている事業である。ただ、事業開始から数年経過し、昨年度は新型コロナウイルスの影響であまり開催できていない。事業の在り方について、評価、

市 債 の 状 況

(単位：円)

区分	令和元年度末 借入残高(A)	令和2年度 借入額	令和2年度 元金償還額	令和2年度末 借入残高(B)	借入残高 増減(B-A)
一般会計	18,333,173,522	1,249,859,000	1,864,541,396	17,718,491,126	△614,682,396

令和2年度末の市債借入残高は、177億1849万1126円で、前年度末に比較して、6億1468万2396円減少した。

財務比率の推移

区分	年度別	2	元	30	備 考
実質収支比率(%)		13.1	10.5	9.0	実質収支の黒字・赤字は財政運営状況を判断するポイントで、この比率は標準財政規模に対するその割合をいう。
経常収支比率(%)		93.2	97.1	92.5	財政の弾力性を示す指標で、経常一般財源に対する経常的経費の割合をいう。この比率が高いほど経常余剰財源が少なく、財政の硬直化が進んでいることを示している。
公債費比率(%)		8.6	8.5	8.2	公債費(元利償還金支払総額)の一般財源に占める割合をいう。
財政力指数		0.861	0.866	0.871	財政力を示す指数で、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た過去3年間の平均値。この数値が高いほど財源に余裕があることを示す。

検討を行うべき時期にきているのではないかと捉えている。

問 下水道事業会計について未処理欠損金が約2億4200万円、赤字が累積し、監査委員から下水道使用料の見直しと言及されている。どのように経営改善を進めるのか。

答 本市の下水道使用料は県内各市と比べ低額であり、来

年7月1日の施行に向け、改定の取り組みを進めている。

本年4月に下水道事業運営審議会に諮問し、了承する旨の答申をいただき、パブリックコメントの実施、市民説明会を経て、順調に進めば、本年の第4回定例会に条例改正案を提出する予定である。

一般質問の要旨



新型コロナウイルス自宅療養者を急変させない投薬治療体制構築を

立憲クラブ 加藤 秀子 議員

病診連携で訪問診療オンライン診療を！

問 新型コロナウイルス発症直後からの適切な治療のため、都や横浜市では病診連携を進め、オンライン診療や訪問診療体制を構築している。国は今後、自宅等での抗体力クテル療法実施の検討に入るが、本市ではどのような対策を図るのか。

市長 重症化対策としては、地域療養の神奈川モデルに県内各医師会が取



8月下旬 陽性患者
最大搬送2時間11分

り組んでおり、逗葉地域でも開始したところである。抗体力クテル療法も県が神奈川モデルの実施を始めているが、医療従事者の負担が大きい療法のため、今後の国・県の動向を注視していく。

DX推進し市民・行政サービス向上へ

問 国は、令和7年度に

向け、自治体管理の行政データをネット経由で統一に運用できるよう方針を示しており、行政事務や手続のデジタル化に即した変化が求められている。DX推進は、業務改善と市民の利便性向上につながるが、どのように取り組んでいくのか。

市長 国の急速な推進を注視しており、本市をデジタル化により暮らしやすいまちにしていくという方向に変わりはない。費用面は今後の課題だが、

ICT化に留まらず、市の業務や市民サービスの在り方、そしてよりよい市民生活に直結するよう取り組んでいきたい。

中学校給食「食缶」方式9月開始に向けGO！

問 中学校給食実施方針が改定され、ついに食缶方式による温かい給食への移行が表明されたが、現在の取組状況を伺う。

教育部長 令和4年9月からの食缶給食実施に向け、現在は、事業費の積算やアレルギーマ対応、給食費の徴収方法等検討している。学校では、時間割の見直しの必要性や配膳動線の確保等、検討の必要がある。今後、生徒や保護者に実施方針を丁寧に説明していく。

※この他に、行財政改革についての質問がありました。



コロナ禍に下水道料金の改定過度な市民負担は避けるべき

日本共産党逗子市議会議員団 橋爪 明子 議員

市民の8割が20%増再検討し負担軽減を

問 厳しい財政事情と下水処理場の老朽化対策等により、下水道使用料の改定について理解はするが、公共性のある事業であることも考慮すると、一度に25%の引上げは負担が大きい。段階的に引き上げる考えはないのか。

市長 現行の料金は、平成17年の改定から16年間で約2億5千万円の赤字が続ぎ、監査でも指摘された。改定に当たっては、8割の方々が該当する料金について、20%の上昇に抑え、改定時期も、当初の計画よりも3か月遅らせ、令和4年の7月を目途に準備をしている。

学校・公共施設に生理用品の設置を

問 多くの自治体で実施している生理用品の無償配布については、日本共産党逗子市議会議員団として今年7月に市長・教育長に実施を求める要望書を提出したが、いまだ

本人・保護者の声でいじめ防止再調査を問 いじめ防止基本方針

が策定され、重大事態に対する調査委員会及び再調査委員会を設置するための条例が制定された。再調査の要否は市長の判断と聞いたが、特に被害児童や保護者から疑義があった場合は、再調査を行う必要があるのではないのか。

市長 まずは被害児童や保護者の考えを聞き、納得していない、あるいは十分な調査が尽くされていないと感じた場合に再調査委員会の設置を考えている。公平、公正に判断したい。

※この他に、新型コロナウイルス対策、使用済紙おむつの処理、学校行事についての質問がありました。



学校トイレに設置した生理用品



市民が安全・安心にして 暮らせる心豊かなまちづくり

市政クラブ 勾坂 祐二 議員

コロナ禍における 生活困窮者への支援

問 長引く新型コロナウイルスの影響で、仕事が減り、減収により、生活困窮者が増加していると思われるが、本市の現状と支援状況について伺う。

市長 令和2年度的生活困窮者の相談件数は前年度に比べ、100件以上増加した。離職や減収による住まいの相談が多く、住居確保給付金の支給件数も急激に増加した。市独自で同給付金に上乗せする住居確保支援金を創設しており、一定の効果があったと見ている。

令和2年度の決算状況 財政指数は改善

問 昨年度の一般会計決算では、実質収支比率、経常収支比率の改善が見られ、実質収支額等は黒字、財政調整基金残高も増加傾向であった。コロナ

禍での決算をどのように分析しているのか。

市長 行政運営は、余剰金を多く残せばいいということではない。コロナ禍のため、歳入は厳しい想定をしていたが、予想以上に上振れし、歳出は、事業の中止等で絞られることとなった。また、想定以上の入札差額が生じるなど積み重なった結果であり、意図的なものではない。コロナ禍が続く限り、考えに変わりはないが、状況に振り回されることなく、安定した運営を行っていきたい。

児童・生徒を守る 通学路の安全対策を

問 今年6月の八街市の事故を受け、国が公立小学校の通学路点検について、全国の教育委員会に危険箇所の取りまとめを求めているが、本市の対応を伺う。

教育長 通学路安全対策プログラムに係る打合せ会で、市立小中学校のPTAから提出された要望書をもとに、危険箇所の洗い出しや対応について話し合いを行ったと聞いている。また、要望内容の対応について、各関係所管に割り振り、現場確認の上、検討を行っていく。

※この他に、災害対策、スポーツ推進についての質問がありました。



通学路の安全対策を



暴走水上バイク 飲酒外国人 逗子海岸の安心安全を守れ！

自民党逗子市議団 菊池 俊一 議員

暴走水上バイク！ 厳しい反対を！！

問 逗子湾での水上バイクの危険運転・迷惑行為については、テレビ番組でも取り上げられ、多くの方からこれまで以上に厳しい目が向けられ、行政の対応が注目されている。市の認識と、今後の取り組みについて伺う。

市長 全国各地で同様の問題が発生していることは承知している。本市では、逗子海・浜のルールを独自に定めて対応しているが、海上保安庁や神奈川県と調整を図りながら、最大限取り組んでまいりたい。

池子の森自然公園 平日開園・時間延長を

問 池子の森自然公園緑地エリアは、ホタルを見ることができると、本市に残された自然を市民が体験できる貴重な場所

であり、小学生の保護者からも放課後の利用を求める声が届いている。オープン当初から土日・祝日の限定開園であるが、平日開園や夜間開園に向けて今後どう取り組んでいくのか。

市長 試行的に9月から11月までの水曜日を開園し、利用者にアンケートをとり、ニーズや平日の利用方法を把握したいと考えている。夜間開園は、安全面やコストを踏まえ、検討していきたい。

※この他に、小中学校についての質問がありました。

総合的病院は必要！ 実現に向けて努力を

問 市長は、市民が望む病院の実現に努めると述べ、多くの市民が総合的病院の実現を期待しているが、医師会も参加する地域医療を話し合う場が開催されていない。いつ開かれるのか。

暴走する水上バイク



一般質問の要旨



ソフトとハードの充実で 住みよいまちづくり

市政クラブ 高野 毅 議員

ごみ収集の変更に 丁寧な市民説明を

問 燃やすごみ量の削減のため、生ごみの分別、資源化施設の令和6年度中の稼働に向け計画を進めているが、市民生活に直結するもので、スムーズな移行が必要である。ごみ出しや収集方法等について、いつまでに決定し、どのように市民に説明をしていくのか。

市長 分別の変更は市民生活に大きな影響を与えるものである。市民との意見交換会やパブリックコメントなどを参考に、ルールや手法等を決定、令和5年度から各地域で実施する市民説明会で理解を求めていきたい。

1件あったようだが、ハラスメントを受けた本人が届け出ることは非常にハードルが高く、潜在的な被害は更にあると思う。

ハラスメントを撲滅するため、研修制度や内容を充実すべきではないか。

市長 過去に職場内ハラスメントをテーマに行政課題研修を開催したことがあり、継続的に行うことが重要である。今後は厚労省が進めるハラスメント撲滅に向けた動画等

を活用し、職員への意識啓発を行っていきたい。

事業検証制度の構築
歳出規模の適正化へ

問 扶助費などの義務的経費は増加の一途をたどり、今後、人口減少や高齢化が進む中、この割合は必然的に上昇していく。既存事業の規模や内容を精査し、歳出規模の適正化を図る継続的な制度を構築していくべきでは。

市長 既存事業をドラスティックに見直すことはなかなか難しいが、今後の事業査定において、見直しの対象事業や見直しの視点を示した上で、各部署が自らの事業を精査し、見直しに取り組むよう進めていく。



ハラスメント防止は事業主の責務です

※この他に、逗子海岸、新型コロナウイルス対策についての質問がありました。



これからの夢ある我がまちの 安心安全な市民生活を守る

自民党逗子市議団 眞下 政次 議員

子ども議会の開催で 将来のまちづくりへ

問 本市は少子高齢化、成熟した社会を迎えており、若い人の考えやまちづくりなどについて、いろいろな機会を捉え、聞いていくことが大事である。今回、子ども議会を初めて開催できた。どのように感じているのか。

市長 緊張の中、子ども議員がしっかりと質問、発言され、本当に素晴らしい。行政や議会の

仕組みなど、多くのことを学べたという感想もあり、大変効果のある企画であった。何とかまた次に生かしていきたい。

私有地の斜面地整備は喫緊の課題

問 私有地や公有地ではなく、所有者が不明で連絡の取れない斜面地のそばに住む市民は、災害時の被害を心配しながら生活している。所有者責任の原則の下、なかなか手が付けられないが、市民の生命、財産を守るためにいい方策はないのか。

市長 双方が民有地という場合、土地所有者の価値観等の相違もあり、行政は介入しにくい。民民による解決を原則とした上で、法律相談の案内、状況に応じた土地所有者への連絡、また防災工事助成制度などの案内などの対応をしている。



子ども議会、開催！

空き家対策事業の進展を模索する

問 令和元年度から、空き家対策として空き家バンクの運用を始めているが、登録者数、活用状況及び今後の事業の拡大について伺う。

環境都市部長 現在までの実績は、所有者登録が28件、活用希望者の登録が113件で、意識啓発も含めて成果は得られているが、活用希望者に比べ、物件所有者の登録が少なく、バンク登録者同士のマッチングが行いづらい状況である。不動産は重要な財産、行政なら安心して相談できるという声もあるので、今後は行政による相談会の開催を考えていきたい。

※この他に、本市の新型コロナウイルスの現状、コロナ禍の住民活動についての質問がありました。

空き家対策事業の進展を模索する

問 令和元年度から、空き家対策として空き家バンクの運用を始めているが、登録者数、活用状況及び今後の事業の拡大について伺う。

環境都市部長 現在までの実績は、所有者登録が28件、活用希望者の登録が113件で、意識啓発も含めて成果は得られているが、活用希望者に比べ、物件所有者の登録が少なく、バンク登録者同士のマッチングが行いづらい状況である。不動産は重要な財産、行政なら安心して相談できるという声もあるので、今後は行政による相談会の開催を考えていきたい。



一年半のコロナで学んだ事で ピンチをチャンスにすべき!!

自民党逗子市議団 佐藤 恵子 議員

新型コロナワクチンは 強制でなく任意!!

問 新型コロナウィルスワクチン接種率80%位を目標にしているようだが、体質、宗教などの理由で打てない方もいる。ワクチン接種は感染対策であり、差別などあつてはならない。あくまでも任意ということだろうか。

福祉部長 当然、ワクチン接種は努力義務であり、接種は任意である。

ワクチンパスポートの 目的を周知すべき

問 ワクチンパスポートから接種年月日、ロット番号などが把握できるが、感染しない、感染させないという証明書ではない。更に経過観察、病気、健康診断の記録などを加え、自分自身の健康管理ができ、ワクチン接種の副反応の処置などがすぐにできるようにしてはどうか。

福祉部長 健康づくり手帳を配付する対象者について、そこにワクチン接種済証を張り付けることで、一定まとめられたものになるが、全市民健診や既往歴、予防接種記録などを取りまとめた情報は今後、マイナンバーによる情報連携等の情報一元化が必要と考える。

防災訓練の重要さは 大震災で実証済み!

問 総合防災訓練が来年1月に延期になった。いつ来るかわからない災害、実際に東日本大震災のとき、避難訓練をしつかりしたところが、命を守ることができた例がある。またコロナ禍の今だからこそ、予定どおり行うべきではないのか。

経営企画部長 緊急事態宣言が9月30日まで延長され、各協力機関との調整、準備に時間を要する

こと、自主防災組織、避難所運営委員会、自治会町内会などへの周知が一定期間必要であり、急な方針変更は混乱を招くおそれがあった。加えて、新型コロナウィルス感染者の減少の見通しが立たず、集められた市民の安全を確保するため、延期を決定した。

※この他に、高齢者の貧困、財政についての質問がありました。



ワクチンパスポートでなく健康パスポートを!!



真の危機管理に他事考慮なし! 命を最優先する対策を

真・無所属の会 松本 寛 議員

海開き・新型コロナ 感染対策の誤りは?

問 本市の夏の新規感染数(人口10万人当たり)検証のため、近隣比較を鎌倉・葉山に、広域的傾向を神奈川県・東京都に求めた。すると本市4回の感染ピーク時の感染数は、海水浴場を断念した鎌倉の1.7倍に達し、神奈川県は感染数をも上回った。観光都市・鎌倉を超える本市の感染拡大は、海水浴場の開設に起因するものではないか。

市民協働部長 海水浴場の開設と感染数との明確な因果関係は認められない。

流域治水・国の新方針 に本市の対応は?

問 気候変動による豪雨災害激甚化に国交省は、官・民の界ない街ぐるみの対策「流域治水」の方針を打ち出した。最新の洪水浸水想定では、氾濫した池子川とJRと京急に囲まれた池子1丁目の過半は逃げ場を失う。唯一避難路である県道の先にも延長230mの土砂災害特別警戒区域があり、被災時、山の根3丁目と共に危機的状況に陥る。廃止された山の根踏切の代替案「認定道路1141号の1種踏切化」による新たな避難路を、流域治水の観点でJRに粘り強く交渉すべきだ。

市長 JRへ再度の提案

を行う考えはない。

三大問題調整区域・ 周辺住民の苦悩は?

問 沼間1丁目や4丁目の市街化調整区域では、近隣の反対をかわすため菜園販売とされたが実際は、用途を問わず売り払われた。結果、違法建築が建ち並び今年8月、その内一棟の火災で山火事になりました。沼間5丁目空気銃ゲーム場では、市有地侵奪で裁判中ながら周辺に違法看板が掲げられ、公共看板は銃弾で穴だらけだ。これら現場周辺で無謀運転が横行し、複数の人身事故も生じている。これら地域の窮状を市は把握しているのか。

環境都市部長 県に指導を要請し、市も連携し地域の安全を守っていく。



山の根踏切…JR都合よりも住民に新避難路を

環境都市担当部長 逗子警察署との情報共有を含め、適切に対応していく。

一般質問の要旨



市民のために！ひるむことなく コロナ対策を推進せよ！

自民党逗子市議員 八木野 太郎 議員

各種事業再開の条件と 目途を市長に問う

問 新型コロナウイルス感染症防止の観点から、多くの事業の中止、延期、施設の休館などが実施され、市民に我慢と理解をお願いしてきたが、事業の再開条件がはつきりとしていない。市としての時点で、何をもちて各種事業、イベント、施設の開放などを行うのか。

市長 国や県の緊急事態宣言等の発出状況、基本方針、実施方針を鑑み、全てを一律に行うことは難しいが、本市新規陽性者数の推移を見ながら、決定していく。

コロナ収束後を見据えた財政運営強化を問 財政の構造転換を図るため、福祉や子育て、医療など市民の生命維持に直結する予算以外は一度極限までそぎ落とし、

移住促進や公園の整備など、まちの未来を膨らます予算はしっかりと残していくことが必要であると思うが、どうか。

経営企画部長 ウェブ会議の普及による職員旅費の減少など、従来からの経費、手法に変化がある。今後も移住促進事業に積極的に取り組み、令和4年度に向けた事業査定や予算編成の中で、引き続き事業を進めていく。

いじめ防止には道徳教育を活用せよ！

問 逗子市いじめ防止基本方針の基本理念や施策は、まさに道徳教育の理念そのものであり、改めて道徳教育の重要性が明確となった。基本方針及び関連する条例の制定に当たり、どのように道徳教育を進めていくのか。

教育長 いじめの問題について自ら考え、主体的

に取り組む機会を設け、人権を尊重しながら、道徳心や規範意識を高める教育を行う。そして、命を大切にする心や他者を尊重し多様を認め合う、思いやる心を育むことに努めていく。

※この他に、安全・安心で魅力あふれるまちづくり、小坪2丁目県有地、株式会社パブリックサービスについての質問がありました。



順調に進む
逗子のワクチン接種



正しい情報周知し守れ 命・健康・教育・人権

立憲クラブ 中西 直美 議員

様々なニーズに対応 子どもの学び

問 現在、小中学校で試行的にオンラインでの授業中継が行われているが

一方通行の授業の中継になっている。学級閉鎖になった場合、双方向に進めるなど、よりリアルな授業に近い形で行うことを検討してはどうか。また不登校の児童生徒へも同様に活用できないか。

教育長 ご指摘の、一方通行ではない双方向で学習を進める配信について現在、各学校で試行的に準備を進めており、不登校の児童生徒への活用も想定している。

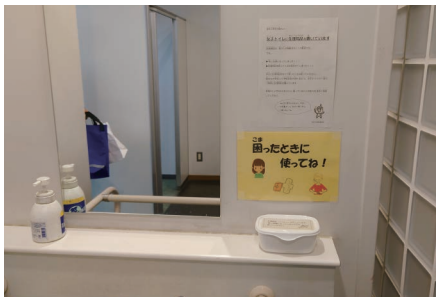
もう生理で困らない 環境整え女性に支援

問 生理の貧困への支援について、①社会福祉協議会がフードドライブと併せて行う生理用品の配布及び市役所での窓口配

布の周知方法について伺う。②小中学校のトイレに生理用品を置くことは女性機能のすばらしさを理解する、有効な性教育にもなるのではないかと

市長 ①生活に困窮している母子世帯等に、フードドライブと併せて配布するが、実施方法が決まり次第、直接又は広報や市ホームページなどで周知をしていく。

教育長 ②児童・生徒が自分の成長過程の中で、



学校のトイレにも
試しに置かれる生理用品

体の変化や健康について考えるきっかけにはなる

市民の分断避けて 進めて経済活性化策

問 国は、新型コロナウイルスのワクチン接種証明書を利用し経済活性化を行うようだが、安全を担保していない接種証明書を基に活性化を行うことで、むしろ感染者が増加する危険がある。無意味な分断を避け、みんなで感染に気を付け、しっかりとした経済活性化策を行うべきではないか。

市民協働部長 国からの利用方針等を見極めながら、他市町の動向を踏まえ、関係する団体とも協議し、慎重に取り組んでいきたい。

※この他に、逗子海岸、いじめについての質問がありました。



池子の森40ha新たな負担懸念 緑地崩落現場の早期復旧を！

日本共産党逗子市議会議員団 岩室 年治 議員

放置されたままの法面 国の財政支援交渉を

問 池子の森自然公園内の緑地崩落は、いまだ復旧工事にかかれず、今後も崩落が発生するおそれがある。市は国へ支援を要請しているが、改めて公園内の緑地保全と復旧工事について見解を伺う。

市長 池子の森自然公園は覚書に基づき本市が管理しているが、今回の緑地崩落は規模が大きく、通常の維持管理の範囲を超えるため、国や米軍が対応するよう協議をしている。状況は共有しており、自然を最大限生かすことを前提にこれから要望、協議をしていく。

学校の安全対策強化 防犯カメラ等設置を

問 本市の公立小学校には、防犯カメラが設置されていない。近隣市ではほとんど設置されており、

り、緊急時の非常ボタン

も含め、本市も取り組んでいく考えはあるのか。

市長 安全に対してはしっかりと担保すべきであり、今後、検討していく。

教育部長 防犯カメラの設置により、一定の犯罪等の抑止効果が認められ

事件、事故が発生した後の検証にも役立つ。設置の必要性は認識しており

今後、設置に向けた調査研究を進めていく。

危険な葉桜沿道緑地 全体の防護対策を！

問 桜山6丁目の市道桜山151号線に隣接する緑地は、過去に3度の法面崩落があった。狭い道路沿いに急傾斜緑地が続き、通行するたびに不安を拭えない。今後、どのように対策をするのか。

市長 主要な幹線道路であり、対策の必要性、緊急度を把握するため、地

盤品質判定士会に現地確

認をお願いした。特に緊急性の高い箇所や優先順位、対策方法についての

助言を踏まえ、来年度以降、計画的に安全対策工

事を実施していきたい。

※この他に、放課後の子供たちの居場所、逗子・葉山地域の保健所設置、市民通報メール、コロナ対策と消防救急の取り組みについての質問がありました。



共同使用地内の崩落現場

高齢者と、一括りにしない分析を

問 平成29年度と令和3年度における、本市の65歳以上の高齢者数を比較すると、65歳から74歳は1名増、75歳から84歳は783名増、85歳以上は587名増えており、74歳以下の比較的若い高齢者はほとんど増えていない。新型コロナウイルスの影響で、高齢者センターの事業などを休止、大幅に縮小しているが、今後の高齢者の居場所づくり、健康増進を目的とした事業をどのように見直していくのか。

福祉部長 昨年度は、高齢者センターの休館や地域でのサロン活動の休止により、高齢者の居場所づくりがほとんどできなかった。今年度に入りワクチン接種が進み、徐々にではあるが、各事業の再開を目指している。感



自粛生活に慣れた現状を踏まえた市民サービスの提供を

真・無所属の会 飯山 圭一 議員

地域防災力の強化を

問 災害発生時に、いっどどのようなことをすべきか、時系列で整理した計画、タイムラインを導入する必要がある。これにより、責任の明確化と防災行動の抜け、落ちなどを防止、先を見越した早め早めの行動ができ、不測の事態に専念できるようになる。市民が作成するマイタイムラインの推奨と併せ、どのように考えるか。

経営企画部長 地域防災計画や職員の初動マニュアルに、時系列に応じた留意事項を定めており、災害時の現場において

も、ホワイトボード等を用い、時系列に記録をしているが、より精度の高いものにしていきたい。

また、市民のマイタイムラインは避難行動、防災行動をあらかじめ考えておくことにつながり、大変有効である。今後もお

出かけ円卓フォーラムなどで周知をしていく。

※この他に、いじめ問題、ごみ行政についての質問がありました。



段階的に開館します
高齢者センター

第3回定例会の議案等の賛否状況一覧

会 派 名			自民党逗子市議団				立憲クラブ		公明党		日本共産党	市政クラブ	真・無所属の会	無会派						
件	名	付託委員会	議決結果	丸山治章	佐藤恵子	眞下政次	八木野太郎	菊池俊一	中西直美	加藤秀子	高谷清彦	田幡智子	田中英一郎	岩室年治	橋爪明子	勾坂祐二	高野毅	飯山圭一	松本寛	根本祥子
市長提出議案																				
専決処分の承認について〔令和3年度逗子市一般会計補正予算(第4号)〕			—	承認	*	○	○	○	○	○	○	○	＼	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認について〔逗子市予防接種健康被害調査委員会条例の一部を改正する条例〕			—	承認	*	○	○	○	○	○	○	○	＼	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認について〔令和3年度逗子市一般会計補正予算(第5号)〕			—	承認	*	○	○	○	○	○	○	○	＼	○	○	○	○	○	○	○
動産の取得について			総	可決	*	○	○	○	○	○	○	○	＼	○	○	○	○	○	○	○
逗子市いじめ問題対策連絡協議会条例の制定について			教	可決	*	○	○	○	○	○	○	○	＼	○	○	○	○	○	○	○
逗子市いじめ問題調査委員会条例の制定について			教	可決	*	○	○	○	○	○	○	○	＼	○	○	○	○	○	○	○
逗子市いじめ問題再調査委員会条例の制定について			総	可決	*	○	○	○	○	○	○	○	＼	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度逗子市一般会計補正予算(第6号)			総教	可決	*	○	○	○	○	○	○	○	＼	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度逗子市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)			教	可決	*	○	○	○	○	○	○	○	＼	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度逗子市一般会計歳入歳出決算の認定について			決	認定	*	○	○	○	○	○	○	○	＼	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度逗子市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について			決	認定	*	○	○	○	○	○	○	○	＼	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度逗子市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について			決	認定	*	○	○	○	○	○	○	○	＼	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度逗子市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について			決	認定	*	○	○	○	○	○	○	○	＼	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度逗子市下水道事業会計決算の認定について			決	認定	*	○	○	○	○	○	○	○	＼	○	○	○	○	○	○	○
教育委員会委員の任命について			—	同意	*	○	○	○	○	○	○	○	＼	○	○	○	○	○	○	○
議員提出意見書																				
コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書			—	可決	*	○	○	○	○	○	○	○	＼	○	○	○	○	○	○	○
出産育児一時金の増額を求める意見書			—	可決	*	○	○	○	○	○	○	○	＼	○	○	○	○	○	○	○
※ 付託委員会：総…総務常任委員会 教…教育民生常任委員会 決…決算特別委員会 —…委員会付託を省略 ※ 賛否状況：○…賛成 ×…反対 ＼…田中議員欠席のため表決せず。 *丸山議長は、採決に加わらない。 ※ 日本共産党：日本共産党逗子市議会議員団の略 ※ 賛否状況一覧は、第3回定例会本会議の採決結果を記載したものです。																				

長柄桜山古墳群（表紙の写真の説明）

長柄桜山古墳群は、逗子市と葉山町の境界線上に位置する、ともに全長90m前後の現存する遺構としては神奈川県内最大級の規模を有する2基の前方後円墳です。平成11年3月、葉山桜山団地西側の山頂（現在の第1号墳）で小規模な伐採及び整地が行われた際、埴輪片が発見され、その存在が公に知られるようになり、平成14年12月19日に「長柄桜山古墳群」として国史跡指定を受けました。